

地域おこし協力隊 活動日誌

vol.76

新隊員を紹介します⑧

7月から新たに地域おこし協力隊に着任したメンバーを紹介します。

新隊員は町民の心のケアの実践、教育・啓発活動、町内の健康課題やニーズ調査活動などを行っていきます。

◆これまでの経歴は？

これまで看護師として、病院や診療所、保育園、看護学校、緩和ケア病棟で経験を積みました。その後、一般社団法人がんサポートナースを立ち上げ、患者さんやその家族へのケア、看護師の養成講座の開設など、さまざまな活動をしてきました。

◆紀宝町との出会いは？

昨年11月に開催されました紀宝町地域医療研修センターのシンポジウムで講演させていただいた際に初めて紀宝町を訪れました。そのときに自然豊かな環境と地域の方のやさしさに触れて、また訪れたいと思っていました。



New member

沼澤 幸子

ぬまさわ さちこ

長崎県出身。埼玉県に住み、看護師として病院などでさまざまな経験を積み、令和元年に一般社団法人がんサポートナースを立ち上げ活動。地域医療の体制づくりに貢献したいと思い、応募を決意。

◆地域おこし協力隊になったきっかけは？

今年に入って、地域おこし協力隊の募集がはじまったことを知り、地域の方々が住み慣れた地域で安心して生活できる体制づくりのために、少しでもお役に立てたらと感じ、応募しました。

◆住民のみなさまへ

移住直後からどこに行っても、やさしくしていただき本当に感謝しています。まだまだ慣れないこともたくさんありますが、地域の方々とたくさんお話していきたいと思っています。

どこかで見かけたときは、気軽に話しかけてくださいね。



支援制度 HP

町では、人口減少に歯止めをかけ地域を活性化するため、子育て、教育、住宅関連、若者支援、高齢者支援などさまざまな支援制度を展開しています。

今回は、若者を対象とした「こんなときに使える」制度についてご紹介します。

「結婚したとき」

◆結婚新生活支援

令和5年3月1日から令和6年3月31日までに婚姻し、夫婦ともに39歳以下で、合計所得が500万円以下の夫婦を対象に、新生活に必要な費用を支援します。

【対象費用】住居費、引越費用、リフォーム費用を合わせた額

【上限】夫婦ともに39歳以下の場合30万円（29歳以下の場合60万円）

◆ハッピーマリッジ祝い金

結婚新生活支援の対象外の新婚世帯およびパートナーシップを宣誓された2人に対して3万円の祝い金を支給します。

※年齢、所得制限なし

「奨学金を返還するとき」

◆若者定住促進奨学金返還支援

令和4年3月1日以降に大学等を卒業し、奨学金を返還している39歳以下の方を対象に、返還した奨学金の全額または一部を支援します。

【上限】年額10万円※最長5年

「地元で就職したときなど」

◆活力あふれる若者定住応援

令和5年3月1日以降に高校、大学を卒業、または町外から転入し、地元企業に就職した29歳以下の方などを対象に、市町村民税相当額を支援します。

【上限】年額5万円※最長5年

▼詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

紀宝警察署 からのお知らせ

秋の全国交通安全運動

9月21日(木)から30日(土)までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。1人ひとりが交通ルールやマナーを守り、交通事故をなくしましょう。

運動の重点

- 1 子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- 2 夕暮れ時と夜間の事故防止、および飲酒運転の根絶
- 3 自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



紀宝警察署（☎33-0110）

ごみは資源 のコーナー

スプレー缶・飲料缶の出し方

スプレー缶は使い切って穴を開けてから出してください。ガスなどの中身が残っていると事故の原因になります。

空き缶や缶詰は中をきれいに洗ってから「資源金物」の日に出してください。

ポイント♪

「アルミ」「スチール」缶は分けずに、一緒の袋で出してください。リサイクルセンターで自動選別します。

ごみのお兄さん
カズヤさん

役場環境衛生課（☎33-0338）

シリーズ ストップ地球温暖化 その158

家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ パソコン

パソコンは、ほかの電化製品に比べて消費電力は少なめですが、使い方や使う時間を工夫すれば節電できます。

パソコンが最も電力を消費するのは、起動するときと電源を切るときです。パソコンを一時的に利用しない時間が90分以内ならスリープのほうが、90分を超えるならシャットダウンしたほうが電気代の節約につながります。

また、画面の明るさにも気をつけると、より一層消費電力が下がります。

▼詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。

つけっぱなしにはしないように



長時間使わないときは電源を切る
デスクトップ型のパソコンを1日1時間利用時間を短縮した場合

年間削減効果
電気 31.57 kWh
CO₂ 15.4 kg

年間節約金額
約980円

〔出典：経済産業省資源エネルギー庁／家庭向け省エネ関連情報〕